

令和5年度 所属研究員の発表論文等一覧

※ 当場の職員はゴシックとした。

さけます資源部門

サケ稚魚にとって適水温とは一成長と代謝から適水温を探る－：虎尾 充（さけます内水試） 試験研究は今，No. 981，2023. 7

厳しい残暑でサケの遡上が遅れる？河川水温や気温の上昇がサケの増殖事業に及ぼす影響：春日井 潔（さけます内水試）令和 5 年度水産研究本部成果発表会，2023. 8

油脂添加飼料によるサケ・マス回帰率の向上：下田和孝（さけます内水試） 令和 5 年度水産研究本部成果発表会，2023. 8

培養株を用いた暴露試験から明らかになった *Karenia sellifolmis* の有害性：長谷川夏樹，渡辺 剛，高木聖実，中川亨，黒川忠英，鶴沼辰哉（水産機構資源研），湯浅光貴，紫加田知幸，北辻さほ，内田 肇（水産機構技術研），西槇俊之，勝村啓史（北里大医），春日井 潔，越野陽介（さけます内水試） 2023 年度日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会講演要旨集，B033，2023. 9

野生のサケ稚魚は成長しながら降河する：大磯毅晃，下田和孝，卜部浩一，小亀友也（さけます内水試），齋藤義郎（道栽培公社）2023 年度日本魚類学会講演要旨集，87，2023. 9

回遊経路における海面水温の変動が天塩川のサケ河川回帰率に与える影響（短報）：品田晃良，實吉隼人（さけます内水試） 北水試研報第 104 号，33-36，2023. 9

水温変化に対応したサケの放流適期：品田晃良（さけます内水試） 2023 年度水産海洋学会研究発表大会講演要旨集，28，2023. 11

根室湾南部沿岸の春季海洋環境：伊藤雅浩（さけます内水試） 試験研究は今，No. 989，2023. 11

野生サケ稚魚の降河生態：大磯毅晃，下田和孝，卜部浩一，小亀友也（さけます内水試），齋藤義郎（道栽培公社） 第 16 回サケ学研究会講演要旨集，2023. 12

サケの成熟年齢を決定する要因に関するレビュー：中村風歌（さけます内水試） 第 44 回魚類系統研究会講演要旨集，20，2023. 12

Recent status of chum salmon and pink salmon stocks in the Okhotsk area：Hayato Saneyoshi，Yosuke Koshino，Kyosuke Kuraya（さけます内水試） 第 38 回北方圏国際シンポジウム講演要旨集，282，2024. 2

Characteristics of juvenile chum salmon off the coast of Hokkaido in the southern Sea of Okhotsk：Kiyoshi Kasugai，Yosuke Koshino，Shimoda Kazutaka（さけます内水試），Ishida Ryotaro（釧路水試） 第 38 回北方圏国際シンポジウム講演要旨集，283，2024. 2

Spawning escapement of wild salmon in the Okhotsk coastal area：Yosuke Koshino（さけます内水試），Takashi Mori（斜里町），Yasuyuki Miyakoshi（北見増協） 第 38 回北方圏国際シンポジウム講演要旨集，286，2024. 2

サケの種卵移植の影響評価に向けて：大磯毅晃（さけます内水試） 試験研究は今，No. 997，2024. 3

北海道南西部のサクラマスの資源評価：飯嶋亜内（さけます内水試） 北水試だより第 108 号，21-23，2024. 3

北海道東部太平洋で発生した赤潮がえりも以西海域に移流する短期的なリスク評価（短報）：品田晃良（さけます内水試），黒田 寛（水産機構資源研）北水試研報第 105 号，37-41，2024. 3

北海道根室北部沿岸におけるサケ親魚の回遊行動：實吉隼人，刀祢和樹，伊藤雅浩，倉谷京介，越野陽介，春日井 潔，水野伸也，藤原 真（さけます内水試） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，0304，2024. 3

放流時期の違いが降海後のサケ幼稚魚の分布・成長に及ぼす影響：倉谷京介，越野陽介（さけます内水試），宮腰靖之（北見さけます増協） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，0305，2024. 3

ブリ属魚類の回遊生態Ⅰ 黄海から日本海西部海域を回遊するヒラマサの鉛直移動：大脇拓洋（長大水），濱田翔太，工藤謙輔（長大院水環），刀祢和樹（さけます内水試），中村乙水（長大海セ），小山 喬，阪倉良孝（長大院水環），河邊 玲（長大海セ） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，0357，2024. 3

ブリ属魚類の回遊生態Ⅱ ブリ・ヒラマサの深度記録から産卵関連行動を抽出する試み：上浦綾大（長大水），濱田翔太，工藤謙輔（長大院水環），刀祢和樹（さけます内水試），中村乙水（長大海セ），米山和良（北大院水），小山 喬，阪倉良孝（長大院水環），河邊 玲（長大海セ） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，0358，2024. 3

台湾北西部海域に導入された着床式洋上風力発電施設における魚類の遊泳行動解析：松本有生（長大水），佐々木幾星（長大院水環），刀祢和樹（さけます内水試），Nan-Jay SU（国立台湾海洋大），Wei-Chuan CHIANG，Hsin-Ming YEH（国立台湾水試），河邊 玲（長大海セ） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，0359，2024. 3

サクラマス嗅神経系における可溶性 N-エチルマレイミド感受性因子接着タンパク受容体（SNARE）複合体の遺伝子発現：荻原淳司（北大院水），阿部嵩志（熊本大生命），下田和孝（さけます内水試），工藤秀明（北大院水） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，1018，2024. 3

飼育水温がサケ稚魚の DNA メチル化に与える影響について：小亀友也，卜部浩一（さけます内水試），藤本貴史（北大院水） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，1111，2024. 3

SNP 解析を用いたサケの種卵移植の影響評価：大磯毅晃，下田和孝，卜部浩一，小亀友也（さけます内水試） 令和 6 年度日本水産学会春季大会講演要旨集，1113，2024. 3

内水面資源部門

多種多様な湖のプランクトン：浅見大樹（さけます内水試）試験研究は今，No. 978，2023. 5

廃棄物から魚の餌をつくる一資源循環型社会を目指した養魚用飼料開発－：小山達也（さけます内水試） 令和 5 年度水産研究本部成果発表会，2023. 8

魚を活かしたまま病気をみつける－非侵襲サンプルを用いた診断法の開発－：西川翔太郎（さけます内水試） 令和 5 年度水産研究本部成果発表会，2023. 8

網走湖における寄生性カイアシ類 *Ergasilus hypomesi* のプランクトン生活期の季節消長：浅見大樹（さけます内水試）日本ベントス学会・プランクトン学会合同大会，PP02，2023. 9

Co-infection with infectious hematopoietic necrosis virus and *Flavobacterium psychrophilum* in masu salmon (*Oncorhynchus masou*): Shotaro Nishikawa, Shinya Mizuno（さけます内水試）The 11th International Workshop on Salmonid Smoltification. 2023. 9

野生集団の中から育種素材をみつける－サクラマスの事例から－：安藤大成（さけます内水試），岡本裕之（水研機構本部） 令和 5 年度日本水産学会秋季大会ミニシンポジウム「野生水産生物における集団ゲノミクス」，2023. 9

春季から冬季のサクラマス海面養殖における成長への種苗サイズおよび成熟の影響：山崎哲也（栽培水試），三坂尚行（水研本部），佐藤敦一，井上智，川崎琢真（栽培水試），安藤大成，小山達也，眞野修一，楠田 聡（さけます内水試），小笠原貴賢，高橋良典（大樹漁協）令和5年度日本水産学会秋季大会講演要旨集，324，2023.9

シシヤモ *Spirinchus lanceolatus* からの *Aeromonas salmonicida* の初分離（短報）：伊藤慎悟（さけます内水試），岡田のぞみ，長谷川竜也（栽培水試）北水試研報第104号，41－43，2023.9

北海道周辺海域における年6回の定期海洋観測で得られた動物プランクトン生物量の長期変動（総説）：嶋田 宏，有馬大地（中央水試），浅見大樹（さけます内水試）北水試研報第104号，65－78，2023.9

道北日本海の一定点における *Neocalanus* 属カイアシ類 (*Neocalanus plumchrus/flemingeri*) の個体数密度の年変動とその要因：浅見大樹（さけます内水試）北水試研報第104号，79－88，2023.9

春季の石狩湾における動物プランクトンの現存量および種組成の昼夜比較―特にカイアシ類について―（資料）：浅見大樹（さけます内水試），嶋田 宏（中央水試）北水試研報第104号，89－96，2023.9

マナマコを食害するシオダマリミジンコの駆除に効くものは何か？：伊藤慎悟，浅見大樹（さけます内水試）北水試だより第107号，6－9，2023.9

北海道におけるサケマス内水面養殖場の存続できる地理的条件：室岡瑞恵，安藤大成，宮本真人，楠田 聡，内藤一明（さけます内水試）E-journal GE0, Vol. 18(2)，247-257，2023.10

北海道鵒川河口沖において産卵期後に採集したシシヤモ親魚の成熟状況と水平分布：山崎哲也（栽培水試），石田良太郎（釧路水試），安藤大成，眞野修一（さけます内水試），工藤智（鵒川漁協），新居久也（栽培公社）令和5年度水産海洋学会研究発表大会講演要旨集，85，2024.11

サケ・マス類養殖の最新研究 新規脱室材を活用したサクラマスの閉鎖循環型飼育システム-飼育試験と北海道での利活用-：田園大樹，安藤大成，室岡瑞恵，山口 文，安富亮平（さけます内水試），後藤久典（三菱ケミカル株式会社 R&D本部 ライフソリューションズテクノロジーセンター），小川順，安藤晃規（京大院農）月間養殖ビジネス，60（13），45-49，2023.12

北海道における内水面養殖業の現状と課題：楠田 聡（さけます内水試）第52回北日本漁業研究会シンポジウム「北日本における養殖サーモン類の種苗生産の動向と政策課題」，2023.12

北海道の養殖ギンザケ *Oncorhynchus kisutch* から分離された *Oncorhynchus masou virus* (OMV) の病原性ならびに腫瘍原性：勝又義友，水野伸也（さけます内水試），永田淳（北大院水），笠井久会（北大院水）水産増殖 71号（4），153－161，2023.12

北海道の湖沼における気候変動と水環境：室岡瑞恵，佐々木典子，安富亮平（さけます内水試）第25回日本陸水学会北海道支部大会要旨集，2，2023.12

Redescription of *Discocotyle sagittata* (Leuckart, 1842) (Monogenea: Discocotylidae) and description of *Discocotyle ciray* n. sp. from *Parahucho perryi* (Brevoort) in Hokkaido, Japan: Kazuo Ogawa (目黒寄生虫館), Sho Shirakashi (近畿大学), Naoya Sata (目黒寄生虫館), Naoki Itoh (東京大学), Shingo Ito (さけます内水試), Eva Lewisch (University of Veterinary Medicine, Vienna), Stephane Bornsteion (Fish Health Service, CVUA) Systematic Parasitology, 101, 24, 1-17, 2024. 1 (<https://doi.org/10.1007/s11230-023-10146-9>)

野生集団の中から育種素材をみつける―サクラマスの事例から―：安藤大成（さけます内水試），岡本裕之（水研機構本部）日本水産学会誌，90（2），148，2024.2

北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場におけるサクラマス 2 系統の導入の歴史（資料）：安藤大成（さけ
ます内水試）水産育種，53，71-81，2024.3